

アフラックとの提携について

① 経過概要

時 期	項 目
2007年9月26日	日本郵政(株)が第三分野保険商品の商品供給会社を募集
2007年11月16日	郵便局(株)において第三分野保険商品の商品供給会社を公表 ○ がん保険 商品供給会社：アフラック社 ○ 引受条件緩和型医療保険 商品供給会社：住友生命保険相互会社
2008年10月1日	郵便局において第三分野保険商品の販売開始
2013年7月26日	日本郵政(株)とアフラックの間で業務提携を発表 ○ 業務提携の3本柱 (1)日本郵便におけるがん保険の取扱局の拡大 1,000の郵便局で販売しているアフラックのがん保険について、最終的には全国2万局の郵便局で販売することを目指し、順次、取扱局の拡大を図る。 (2)かんぽ生命におけるアフラックのがん保険の新規取扱開始 かんぽ生命は、関係当局からの認可取得を条件にアフラックと代理代行契約を締結することで、アフラックのがん保険の販売をかんぽ生命直営店全店(79支店)で開始する。 (3)日本郵政グループ向け専用商品の開発 アフラックは、日本郵政グループと協議のうえ、日本郵便及びかんぽ生命にて取り扱う専用商品(がん保険)の開発を検討する。
2014年6月27日	かんぽ生命において、代理代行の認可取得 ○ 募集代理の内容 かんぽ生命の直営店において、アフラックの募集代理店として、がん保険の募集活動を実施。 ○ 事務代行の内容 かんぽ生命の直営店において、郵便局に対するアフラックのがん保険の販売等に係る教育・指導を実施。
2014年7月22日	かんぽ生命において、アフラックのがん保険を受託販売
2014年10月1日	日本郵政グループ向け専用商品として、「JPオリジナルプラン」を販売 ※ 汎用商品として、「新・総合保障プラン」「新・治療重点プラン」
2015年7月1日	日本郵便におけるがん保険取扱局を全国2万局に拡大
2016年10月3日	日本郵便、かんぽ生命において、がんを経験された方向けの「生きるためのがん保険 寄りそうDays」を販売

【取扱局の推移】

2016年10月1日現在のがん保険取扱局数は、20,065局となっています。

時 期	2008年 10月	2009年 7月	2013年 10月	2014年 3月	2014年 10月	2015年 7月
拡大局数	300局	+700局	+500局	+1,480局	+7,042局	+10,064局
取扱局数	300局	1,000局	1,500局	2,980局	10,022局	20,076局

※ 2014年10月1日～2015年6月1日までの間の廃局・新設局等を加味しているため2015年7月の取扱局数は拡大局数を加算したものとならない。